



2022-2023 年度 第 1984 回例会 宇都宮南ロータリークラブ会報

会長：平澤照隆 幹事：青木克浩 広報委員会リーダー：若月章男
例会場及び例会日：ホテルニューイタヤ<<水曜 12：30>>
事務所：宇都宮市大通り 2-4-6 ホテルニューイタヤ内
TEL：028-635-5511（ホテルニューイタヤ）



5 月 第 4 例会

2023 年 5 月 31 日 (水)



会員数 56 名 出席 30 名

司 会

五十畑 嘉 会場監督 (S. A. A)

§ ロータリーソング「奉仕の理想」

ビジター紹介

猪瀬 龍之介 親睦・家族委員長

§ 稲木義友 様（浄土真宗 本願寺派 稲木山 観専寺 住職・卓話者・宇都宮西 RC）

会長挨拶

平澤 照隆 会長

皆様、こんにちは。

西日本は梅雨入りしましたが、関東地方もまもなく梅雨入りしそうです。

この梅雨の時期に降る雨を何というかご存じですか？この時期、所々の田畑では黄色くいろずいた麦の稲穂が揺れています。そのことから、この時期の雨を麦雨（バクウ）と言うのです。

本日は招待卓話として浄土真宗本願寺派 観専寺住職 稲木義友様にお出でいただきました。

稲木住職は宇都宮西ロータリークラブ在籍であり、2011 年会長を務め、2016 年～2017 年度 第 3 グループ A のガバナー補佐を務められました。稲木住職は寺の仕事を務めながら教諭師の要職に就いています。本日は「教諭師について」お話しいただきます。

本日の例会が会員諸氏にとりまして、大変意義ある例会になることを祈念して挨拶と致します。

幹事報告

青木 克浩 幹事

§ 2024 年 5 月 25～29 日国際ロータリー世界大会がシンガポールに於いて開催されます。参加ご希望の方は幹事までお申し出ください。

§ 6 月 14・21 日は各委員長活動報告がございます。各委員長の方はご準備をお願い致します。

スマイルボックス委員会報告

高橋 健一 委員

- § 平澤照隆会長 本日の招待卓話、稲木住職よろしく申し上げます。
- § 若林博純副会長 5月も今日で終わりです。会長幹事あと1ヶ月頑張ってください。
- § 青木克浩幹事 稲木様本日の卓話よろしくお願い致します。
- § 仲田俊夫会員 稲木様卓話ありがとうございます。
- § 若月章男会員 観専寺住職 稲木義友様、本日は卓話よろしくお願い致します。
- § 中野智之会員 稲木様、本日の卓話よろしくお願い致します。
- § 角田充由会員 稲木様今日は卓話よろしくお願い致します。
- § 小保方明美会員 稲木御住職様、本日の卓話よろしくお願い致します。明日は衣替えですね。最近は何のせいか、月日の経つのが早く感じられます。梅雨入りも間近ですね。体調に気を付けて過ごしましょう。
- § 小松和美会員 今日でも元気にスマイルします。稲木様卓話よろしくお願い致します。
- § 猪瀬龍之介会員 本日は被選理事会よろしくお願い致します。また、本日の卓話、観専寺御住職 稲木様どうぞよろしくお願い申し上げます。
- § 高久和男会員 7月20日スペシャルオリンピックスアスリートとボーリングを楽しみましょう。
- § 笠原正人会員 今日でも会社から歩いて来ました。552歩でした。イタヤの階段57段も苦労しながら、なんとか歩けました。
- § 塩田 潔会員 小松さんの顔を見たのでスマイル！
- § 鈴木秀明会員 月日が過ぎるのは早いですね。年かな？
- § 田中正夫会員 関口さん、先日はお世話になりました。スマイルをしましょう。
- § 竹田佳生会員 本日もスマイルで頑張ります！
- § 菊地よし子会員 お久しぶりです。スマイルします。
- § 黒崎丈博会員 昨日情報委員会に参加させていただきました。大変勉強になりました。関口さんありがとうございます。
- § 五十畑 嘉会員 ロータリー情報委員会の研修に参加しました。言葉は知っていてもその内容や意味については理解していなかったものが多く、有意義な研修でした。講師を務めていただいた関口会員に感謝してスマイルします。
- § 嶋田辰雄会員 本日も多くのスマイルありがとうございます。
- § 高橋健一会員 昨日、情報委員会研修参加しました。とても勉強になりました。関口さんありがとうございます。

目的指定スマイル

- § 村上芳弘会員 10,000円 甲子園大会出場を記念し勝利を祈念します。

多くの会員の皆様にご協力戴きありがとうございました	15名	金額	15,000円
目的指定スマイル	1名	金額	10,000円

招待卓話

浄土真宗 本願寺派 稲木山 観専寺・教誨師

住職 稲木 義友 様

観専寺は建永元（1206）年に宇津（現在の宇都宮）の西原に「稲木山観専寺」を開山。常陸稲木の領主であった稲木次郎義清が、最愛の一子を失い世の無常を感じて出家。天台宗の僧義空となる。

その後、天満宮の霊告により建永元（1206）年に宇津（現在の宇都宮）の西原に「稲木山観専寺」を開山。建保2（1214）年、浄土真宗の伝道のため、親鸞聖人が常陸・下野芳賀の郡高田に法座を開き、船生の佐貫へ諸国巡歴の折に当寺に来られる事があった。

このとき親鸞聖人が生死出しようじいづべき道は本願大悲の念仏にある旨を、静かに説かれると、草木の風になびくが如くに老若男女が念仏に帰依したという。

その際、稲木三州守義清入道義空は親鸞聖人の教えを深く理解し、一心専念弥陀名号の行者となり、信願房と法名をいただき浄土真宗に改宗。以降、聖人相伝の念佛を人々に説き、浄土真宗の法灯を受け継ぎ続けている。

なお、現住職の5代前の稲木黙雷は画家でもあり、江戸時代の南画の大家・高久靄崖の弟子であった。当初、当寺には酒井抱一や椿椿山をはじめとする多数の画家が集まり、サロンのような場所になっていたという。このような当寺の在り方を「誰にでも開かれたお寺」と考え、親鸞聖人の七百回大遠忌の時に記念として、誰でも使用できる会館を寺の敷地内に建立。以来、お寺には大学の茶道部がお稽古をしたり、近隣の小学校の生徒達が職場体験をしに来たりと様々な人達が訪れている。

寺が所在するエリアは、戊辰戦争があった土地。寺には官収墓地もあるが、戦時中は家康を描いた絵を掛けるなどして寺の存立のためにこれらの所蔵品を使用する機会もあったという。作品を外部公開する特定の機会はないが、博物館へ貸し出したり、大子会館の大広間で集まりがある際などに作品を飾り、お披露目することがある。また、所蔵品の一部を収めた目録を刊行している。さらに寺では、親鸞聖人像や聖徳太子木像、菅原道真画像、本願寺聖人親鸞伝絵切などの法宝物の他、高久靄崖の碑や池大雅・高久靄崖・椿椿山・渡辺華山などの画幅といった文化財を所蔵。

また境内には、親鸞聖人の像とともに、聖人が伝道の際に梅の木に託して句を詠まれ、梅樹の梢よりしきりに雨を降らしたという有名な『霊雨梅樹』があり、毎年香り高い見事な花を咲かせている。

教誨師は刑務所において、服役中の囚人に対して、過ちを悔い改め徳性を養うための道を説く者。多くは宗教家がこれに任せられる。日本ではとくに真宗の僧が多く行っている。1872年（明治5）真宗大谷派仰明寺対岳（ごうみょうじたいがく）が、管長を経て教部省へ囚徒教誨を出願し、教誨を開始したことに始まる。

* 現在喜連川少年院のお話がございました。

出席報告 笠原 正人 委員長

会員数 56 名
 出席数 30 名
 欠席数 26 名

例会予定

第 1986 回 6 月 7 日(水)

招待卓話

廣瀬佳正様

「ゼロから日本一までの足跡」

プログラム

日時	時間	プログラム	例会場
第 1987 回 6 月 14 日(水)	12 : 30~13 : 30	各委員会活動実績報告 各委員長	ホテルニューイタヤ
第 1988 回 6 月 21 日(水)	12 : 30~13 : 30	各委員会活動実績報告 各委員長	ホテルニューイタヤ
第 1989 回 6 月 28 日(水)	18 : 30~20 : 30	夜間例会 最終例会	ホテルニューイタヤ